

令和5年度都立雪谷高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・論理的に考える力を養う学習活動の充実 ・古典を題材に自身の考えを形成する学習活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ①4月の教科会及び担当者間で指導方針を確認・共有 ②教科書内の掲載の有無を問わず、目的に合わせた補助教材の作成及び活用 ③論理的思考や自身の考えの形成を促すような授業の計画及び実施 	<ul style="list-style-type: none"> ①自身の考えをもとに他者と話し合い、自身の考えを深める学習活動の実施 ②主体的に取り組みながら論理的思考力を養うことができる課題や題材の活用
地歴公民	<ul style="list-style-type: none"> ・諸資料を活用した学習活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ①4月の教科会で指導方針を確認・共有 ②史料・統計資料・地図等の諸資料を積極的に活用する授業の実施。 ③定期考査における、史料・統計資料・地図等の諸資料を活用させる設問の作成と分析 	<ul style="list-style-type: none"> ①諸資料を用いた探究的な学習活動の実施 ②BYOD端末を用いた授業の実施
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・数学的に考える資質・能力の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ①4月の教科会で指導方針を確認 ②内容の暗記にとどまらず、本質的で汎用性のある知識技能を身につけるための授業の実施 ③思考力・判断力・表現力が身につくような資料の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ①数学的教養や学習態度が多くの生徒の身につくよう段階を追って論理の飛躍がない授業展開を行う。 ②課題学習をはじめ、興味をもって主体的に学べるような題材を提示
理科	<ul style="list-style-type: none"> ・与えられた条件から、問題解決に必要な要素を素早く抽出する能力の育成。 ・複数の要素を用いて推論し、仮説や式を立て、その推論が論理的に矛盾しているかどうかを判別する能力の育成。 	<ul style="list-style-type: none"> ①年度当初の教科会で、重点課題を分析・検討し、決定、共有する。 ②授業内で考察問題の演習を行い教科書・資料集を用いて、問いに答えるための知識を見つけ出し、その知識を活用して言語化する経験を繰り返し積ませる。 ③実験を実施し、レポートを作成、提出させ、実験結果をもとに論理的な考察を行い、文章で説明させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①大学が主催するオンライン講座への参加を促し、学校で学習している内容が、最先端科学の問題解決にどのように活用されているかを考え、理解する。 ②物理・化学・生物で互いに重なる内容について、科目横断的に触れることのできる実験や実習を行い、知識を活用する。
英語	<ul style="list-style-type: none"> ・「書くこと」「話すこと」に対する学習活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ①毎学期、課題作文に取り組みさせる。 ②JETを含んだ、英語教員による英検2級、準一級のスピーキング対策。 	<ul style="list-style-type: none"> ①エッセイコンテストへの応募 ②face-to-face の実践的英会話の奨励